

祝 創立 70 周年
令和2年度11月号



咲かせよう大正の花

つなげよう大正の未来

台東区立大正幼稚園

HP: <https://taito.ed.jp/swas/index.php?id=1380011>



歴史をつなぐ

園長 北村 恵

今、園内に元気な「ソーラン、ソーラン」の掛け声が溢れています。周年式典のアトラクションでは DVD で 4・5 歳児の「キッズソーラン」を披露する予定ですが、ファミリーデーの周年お祝い会では、目の前で踊る姿を保護者の方に見ていただきたいと考えています。

11月21日の周年記念式典に向けて、昨年度から準備を進めてきたところですが、新型コロナウイルス感染拡大の影響で、計画してきたことができなくなったり、変更を余儀なくされたりしました。しかし、この時期に、例年と同じ形ではなかったとしても周年式典が開催できること自体が、有難いことだと思います。子供たちの心に残る素敵な一日にしたいと考えています。

先日、大正小学校の校庭をお借りして、50周年に作成したタイムカプセルの開封式を行いました。前同窓会長の松永様、現同窓会長の今井様、周年実行委員会の皆様のご協力もあり、無事に開催することができました。住所不明で戻って来てしまったお知らせの葉書も多くあり、どれだけの方にいらしていただけるのか心配でしたが、当日は30名近くの当時の園児、保護者、教員の皆様においでいただくことができました。皆さんとても懐かしそうで、まるで同窓会のように昔の話に花を咲かせていらっしゃいました。

タイムカプセルの中からは当時の制服・かばん・帽子、学級ごとにつづられた園児と保護者のメッセージ、20年前の新聞記事、周年記念誌などのほか、タイムカプセル封入式の様子を撮影した CATV の青空通信と、周年当日の様子の映像の入った VHS テープが出てきました。幸いなことに VHS テープは見るのが可能でしたので、校庭での開封式の後、ランチルームに移動して、20年前の懐かしい映像をみんなで鑑賞しました。ご自分の小さい頃の顔が映ると笑ったり、お隣の人とつつき合ったり、スマホで撮影したりしている方もいました。どなたもとても嬉しそうで、その後園庭を自由に散策していただきましたが、ゆっくりあちこち見て回りながら思い出話をし、名残惜しく過ごされている姿がありました。

50周年に始まったタイムカプセルの作製ですが、映像から、当時の様子を知ることができ、私たち教職員もとても貴重な時間を過ごすことができました。今年作成するタイムカプセルは、90周年の時に開封することとなります。映像も入れておきたい、メッセージはどのようなものにしよう、と中身を考えているところです。マスクをしている写真や映像を見て、20年後の子供たち、保護者、その時の教職員の方はどの様な感想をもつのでしょうか、今から楽しみです。

20年後の大正幼稚園が、今と同じように自然豊かで、子供たちの笑顔で溢れ、地域から愛されている園になるように、歴史をつないでいきたいと思っています。